

■事業名：サザンハロウィン！仮装写真撮影会「あなたの缶バッジプレゼント！」

■日 時：平成 28 年 10 月 30 日(日) 11:00～14:00

■場 所：高砂コミュニティセンター1F

■事業内容・目的

1. お店を知って頂くのではなく商店街を知って頂く。お店をまわるのではなく、イベント会場を1か所に決める。商店街がやっていることを周知する。
2. ハロウィンという仮想イベントを活用して、写真撮影会を行い、その場で缶バッジにしてプレゼントすることで商店街の知名度アップを図る。
3. 会場内で簡単なゲーム「ビー玉の箸つかみ」などの遊び場を設置し滞在時間を増やす。
4. この後の年末商戦の情報をチラシ等で宣伝する。クリスマスケーキの予約や歳末セール、忘年会の予約告知などの情報をお知らせする。



■結果報告

1. 来場者数は 300 人以上【缶バッジ作成 150】
2. お客様の反応

- ・いつも地域のイベントをしてくれる商店街には感謝している。
- ・商店街の店舗を知る機会として大変良いイベント。
- ・コミセンを会場にしているので安心して来れる。
- ・子どもと出掛ける機会を作ってくれて嬉しい。
- ・普段話す事が出来ない方々と話せるので嬉しい。
- ・地域での交流の場が少ないのでイベントを通じて繋がりが出来て感謝している。
- ・今後も継続してもらいたい。
- ・何かあればいっしょに参加したい。
- ・今後する事業を楽しみにしている。来年もやってほしい。
- ・周知を早めにしてもらいたい。
- ・イベント情報が何で調べれば出るのか、はっきりしてもらいたい。
- ・飲食店や物販店のブースがあったほうがいい。

3. 商店街役員の反応

- ・普段接しない方々と交流できるので店舗 PR の場となる。
- ・改めて地域の若い世代の方々が住んでいることに驚かされる。
- ・協力してくれるスタッフを増やしたい。
- ・イベントを短縮することによって負担が以前より減った。
- ・単純なイベント内容の方が、お客様も解りやすいので良かった。
- ・商店街だけではなく他団体との協力も今後はしていかなければいけないと思った。

■まとめ

これから歳末に行う事業のオープニングイベントとして今回のハロウィンイベントを開催。告知を兼ねたイベントは現代の流れに乗る形(ハロウィン)をした事によって従来の周知より効果があったと思われる。特に若い世代の方々に効果があった。告知(新聞折込)の部分では逆に現代の流れで新聞を取らない家庭が増えているので若い世代の情報ツールには合わない流れかもしれない。次回は SNS を強化し発信するののひとつの手段。周知の部分は色々な手法を試し商店街の地域にあった方法を探すことがポイントとなる。総括として来場して下さった子供から年配の方まで笑顔になるイベントとなった。特に子供の親世代の方々は普段商店街を歩く機会がないので店舗や商店街を知って頂ける機会となり、引き続き行う事業にプラスとなる流れになった。